

平成 26 年 9 月 吉日

関係者各位

東京大学空間情報科学研究センター「次世代社会基盤情報」寄付研究部門
(一社) 社会基盤情報流通推進協議会

CSISi 第 9 回公開シンポジウム・アーバンデータチャレンジ 2014
「地域の課題解決・魅力創出に対して UDC2014 はどのように貢献できるのか？」
～地域拠点の中間報告&自治体担当者によるトークバトル!～の御案内

近年のオープンデータ・オープンガバメント政策の進展において、位置情報や地図を始めとする社会基盤情報は国際的に非常に重要視されています。国内に目を向けてみても平成 26 年度には、G 空間社会の実現に向けた G 空間シティ構築事業や G 空間情報を多角的に提供するプラットフォーム開発が政府機関から提案されており、日本国内においても地理空間情報の重要性がますます高まると考えられます。これと並行して、多くの自主的な草の根的活動に加え、内閣の IT 戦略本部では平成 24 年 7 月 4 日に「電子行政オープンデータ戦略」が策定され、幾つかの自治体もこれらの活動に積極的に参画しています。

その一方で、これらの取組はまだ一部の先進的な自治体に留まっていると思われ、サステナブルな形で多くの自治体が広くデータを流通・公開することや、ビジネスレベルで多くの民間企業等が参画するという状況には至っておりません。このため私たち東京大学空間情報科学研究センター「次世代社会基盤情報」寄付研究部門は、社会基盤情報流通推進協議会 (AIGID) と共に、2013 年度に「アーバンデータチャレンジ東京 2013 (UDCT2013)」という地域課題の解決に向けたデータ活用コンテストを開催し、延べ 500 人参加の下で自治体等からご提供頂いたデータ (オープンデータ含む) を用いて、アイデア・データ・アプリケーション計 75 作品が集まりました。

このような状況を受けて本年度 2014 年は、本活動を東京・首都圏に限らない日本全国に広げ、お互いのノウハウや地域課題解決に向けた手法などを共有する取り組みとして「アーバンデータチャレンジ 2014」を実施しています。今回のシンポジウムは、「アーバンデータチャレンジ 2014 (UDC2014)」における東京および地域ブロックにおける活動について話題提供を頂き、各拠点の現状や課題等を共有しながら、御参加の皆様との議論を深める良い機会となることを期待しております。

記

1. 日時 平成 26 年 9 月 30 日 (火) 13:30-18:10
2. 場所 東京大学駒場第 II キャンパス (生産技術研究所内) An 棟 2 階コンベンションホール
<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html> (駒場第 II キャンパスへのアクセス)
<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html> (キャンパス内配置図)
3. 主催 東京大学空間情報科学研究センター「次世代社会基盤情報」寄付研究部門
(一社) 社会基盤情報流通推進協議会
4. 次第
【第 1 部:アーバンデータチャレンジ 2014 でつなげる取り組み】(司会:東京大学 CSIS 特任准教授・中條覚)
13:30-13:45 開会挨拶・アーバンデータチャレンジ 2014 の紹介
東京大学生産技術研究所准教授 (一社 AIGID 代表理事)・関本義秀
13:45-14:00 アーバンデータチャレンジ 2014 東京ワークショップの報告
日本工営株式会社 (UDC2014 事務局)・伊藤頭子
14:00-14:45 地域拠点からの活動報告 1～UDC2014 に向けての第一歩～
 - ・茨城ブロック (水戸市:水戸市情報政策課・北條佳孝氏)
 - ・大阪ブロック (大阪市:LOD チャレンジ実行委員会関西支部長/大阪大学・古崎晃司氏)
 - ・島根ブロック (松江市:松江市政策部政策企画課・花形泰道氏)

(質疑・休憩 15 分)

15:00-16:40 地域拠点からの活動報告 2 ～UDC2014 からの第一歩～

- ・北海道ブロック (室蘭市：室蘭市企画財政部企画課・丸田之人氏)
- ・神奈川ブロック (横浜市：横浜市政策局担当理事・長谷川孝氏)
- ・静岡ブロック (静岡県：静岡県情報政策課・杉本直也氏)
- ・徳島ブロック (徳島県：徳島県政策創造部統計戦略課・吉川満氏)
- ・石川ブロック (金沢市：一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事・福島健一郎氏)

(質疑・休憩 20 分)

【第 2 部：ディスカッション】(司会：東京大学 CSIS 特任助教・瀬戸寿一)

17:00-18:00 自治体担当者による地域課題への取組みトークバトル！

自治体職員としてオープンデータ政策に日頃から関わり、アーバンデータチャレンジでも様々なワークショップに取り組みされている地域拠点コーディネーターを迎えて、地域の課題解決・魅力創出に対してできることや課題を議論します。

パネラー：

- ・室蘭市企画財政部企画課・丸田之人 氏
- ・横浜市政策局担当理事・長谷川孝 氏
- ・静岡県情報政策課・杉本直也 氏
- ・徳島県政策創造部統計戦略課・吉川満 氏
- ・(一社) Open Knowledge Foundation Japan 事務局長・東修作 氏

ほか、調整中

18:00-18:10 閉会挨拶 東京大学生産技術研究所准教授 (一社 AIGID 代表理事)・関本義秀

18:30-20:00 懇談会 (会場：An 棟 1F カポ・ペリカーノ駒場店)

※内容は急の事態等で変更になることがあります。予めご了承下さい。

5. お申込みフォーム URL：<http://i.csis.u-tokyo.ac.jp/news/20140930/entry.html>

※会場定員 200 名程度になり次第締め切ります。

※参加費 (定員 200 名程度) は無料を予定しています。

※懇談会 (定員 80 名) は有料 (2000 円程度) を予定しております。

※キャンセル等、お申込以外のお問合せにつきましては、下記事務局までお願いいたします。

寄附研究部門事務局：csisi-office@csisi.u-tokyo.ac.jp

(キャンセルされる場合は、その旨ご連絡よろしくをお願いいたします。)

6. 関連 URL

東京大学空間情報科学研究センター次世代社会基盤情報寄附研究部門

<http://i.csis.u-tokyo.ac.jp/>

(一社)社会基盤情報流通推進協議会 (AIGID)

【HP】<http://aigid.jp>

【Facebook】<https://www.facebook.com/UDCT2013>

なお、当日は Ustream での中継を予定しています。

<http://www.ustream.tv/channel/csisi-09>

以上